



ユニパスさんとは、
生きづらさを抱えながら、
ユニークな道を歩むこどもたちのことです。



第2回

ユニパストーク 生きづらさって なに？



で開催

2026

5.28木

14:00-15:30

参加費
無料

香川の中高生
アンケートから
見たこと

生きづらさを
「感じる」「わからない」
と答えた中高生は

約 **40%**

生きづらさを感じている
生徒では、

3人に **2人**が
うつ状態でした

なんらかのユニパスに
当てはまる中高生は

3人に **2人**

子どもたちの“しんどさ”を受け止め、できることをいっしょに考えませんか？

対象

- ユニパスさん
- ユニパスさんの家族
- 子ども支援に関わる方
- 関心のある市民の皆さん

内容

- 子どものこころアンケート自由記載回答の共有
- 「生きづらさ」について考える

申込方法

下記のQRコードより
お申込みください。

SCAN ME!



ユニパスさんが**ワクワク**して生きるために、
“人”、“体験”、“情報”の**繋がり**を
提供する団体です！



1 わたしたちが目指すこと

ユニパスさんが、自分の道をワクワクしながら進めること！

“ユニパス”という概念と理解を社会に広め、活躍の場を増やすこと！

2 そのための支援の方法 ▶ 「ユニパスのA・B・C」

“IT”による支援



Uni-Path
Application

ユニパスアプリケーション

- ユニパスさんが必要な情報などをバンクとして貯め込み、活用できるようにします

“AI”による支援



Uni-Path
Buddy

ユニパスバディ

- パーソナライズされたAIバディにより、感情や生活などの伴走と練習を実現します

“人”による支援



Uni-Path
Consortium

ユニパスコンソーシアム

- 親や学校だけでなく、支援団体や自治体、企業とも繋がり、多方面から支援します

3 わたしたちが大事にしていること

- “ユニパスさんの自己認識”を、より**ポジティブ**に、より**ワクワク**する方向へ変える
- わたしたち自身も、他の**団体や企業**などと積極的に**繋がり**、支援の幅を広げる